



国立研究開発法人 森林研究・整備機構

森林総合研究所四国支所



森とくらす
森をまもる
森をそだてる
森をつかう

2050年の森（改訂）より

【四国支所のミッション（使命や役割）】

私たちは、豪雨・急傾斜地環境下における森林の機能を持続的に発揮させる管理手法の開発等に関する研究を行っています。



写真：高知県馬路村魚梁瀬

研究の概要

森林総合研究所では、第6期中長期計画（令和8（2026）～14（2032）年度）に基づき、森林・林業・木材産業に関する研究開発を行っています。

四国支所では、次の2つの重点課題に関する研究を主に行っています。

- ・環境変動対策の高度化と森林の多面的機能の発揮に向けた研究開発
- ・林業の持続的かつ健全な発展と木質資源の高度利用のための研究開発

支所には、2つの研究グループ（森林生態系変動研究グループと流域森林保全研究グループ）があり、さらに社会の要請に対応すべく2つのチーム長（林地保全担当と山村振興担当）を配置しています。

研究成果の最大化

研究成果の最大化に向けた取り組みとして、産学官連携の研究開発プラットフォームの活動など、産学官及び異分野との連携を推進します。

チーム長（林地保全担当）

研究テーマ

- 1）気候変動が森林生態系の物質循環および溪流水質に及ぼす影響の評価
- 2）炭素固定機能を高度に発揮するための森林管理技術の開発

炭素固定機能を高度に発揮するための森林管理技術の開発 四国地域の常緑針葉樹人工林は、大気中の二酸化炭素の重要な吸収源であり、生態系に多くの炭素を貯留しています。土壌をはじめとする森林生態系内の炭素の存在様式を明らかにし、炭素固定機能を高度に発揮するための森林管理技術の開発に取り組んでいます。



溪流水の調査

チーム長（山村振興担当）

研究テーマ

- 1）山村における多様な地域資源活用に関する課題の解明
- 2）多様化する森林との関わりを支える社会経済的・政策的方策の提示

四国の山村では、林業だけでなく特色ある農林水産物や固有の自然と景観、伝統文化等豊かな地域資源を活用した地域経済が動いています。私たちは山村の持つ価値を最大限に発揮させるため、こうした多様な地域資源に着目し、山村地域の人々の生活を支える施策や、社会経済的条件についての研究を行っています。



社会実態調査対象地の景観

森林生態系変動研究グループ

研究テーマ

- 1) 森林生態系の更新・維持機構の解明
- 2) 地域に適した森林管理と再造林手法の開発
- 3) 気候変動が森林に及ぼす影響評価の高度化

急斜面の多い四国の山地で森林を持続的に活用するには、国土保全、水源涵養などの多面的機能にも配慮して森林を管理することが重要です。そのため、私たちは森林の成長・動態、土壌、物質循環に着目して、天然林の保全や人工林の管理技術の基盤となる研究を行っています。さらに、様々な施業による植栽木への影響、シカ食害が再造林に及ぼす影響、気候変動の影響など、四国地域の森林・林業を取り巻く課題にも取り組んでいます。



樹木の成長、生死を長期間かけて
追跡調査



土壌断面調査

流域森林保全研究グループ

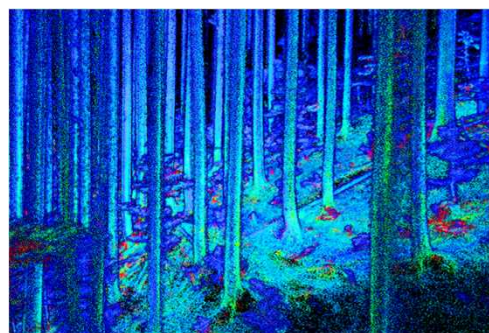
研究テーマ

- 1) 持続的な森林の利活用に向けた森林情報と森林空間利用に関する研究開発
- 2) 多様性保全と生態系管理に関する研究の高度化および森林病虫害防除技術の開発

四国は人工林の占める割合の高い卓越した林業地域で、持続可能な森林経営を実現するために、流域スケールで森林の管理を進める必要があります。私たちは森林資源の保全と管理を進めるために、森林資源の評価法の開発、地域特性を考えた林業技術や害虫管理などの課題に取り組んでいます。



カシノナガキクイムシによるシイ・
カシ類の枯損



レーザーによるヒノキ林の計測査

広報・普及活動

一般公開・公開講演会、刊行物の発行、技術相談、出前講座等を行っています。



標本展示館

四国の森林・林業に関する研究成果や動植物の標本を展示しています。
(入場無料)



組織・沿革



森林総合研究所(茨城県つくば市)
北海道支所(北海道札幌市)
東北支所(岩手県盛岡市)
関西支所(京都府京都市)

四国支所(高知県高知市)
支所長・産学官民連携推進調整監
育種調整監・地域連携推進室・総務課
チーム長(林地保全担当)
チーム長(山村振興担当)
森林生態系変動研究グループ
流域森林保全研究グループ

九州支所(熊本県熊本市)
多摩森林科学園(東京都八王子市)

1947年(昭和22年)
農林省林業試験場高知支場として高知営林局
(現四国森林管理局)内に併置。
1959年(昭和34年)
林業試験場四国支場に名称変更。
1964年(昭和39年)
現在地へ移転完了。
1988年(昭和63年)
森林総合研究所四国支所に改編・名称変更。
2001年(平成13年)
独立行政法人森林総合研究所四国支所として発足。
2015年(平成27年)
国立研究開発法人森林総合研究所四国支所に名称変更。
2017年(平成29年)
国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所
四国支所に名称変更。

交通案内



高知駅から
JR・土讃線「朝倉駅」で下車
路面電車「高知駅前(とさでん交通)」から乗車
「はりまや橋」乗換、「朝倉駅前」で下車
上記各駅から徒歩30分 タクシー 8分
バス利用「高知駅バスターミナル」(とさでん交通)
から経路Y4、Y6のいずれかに乗車
「西城山」バス停下車 徒歩10分

高知空港から
空港バス「高知駅行」に乗車
終点「高知駅」で下車
*高知駅から参照

自動車
高知自動車道 伊野I.Cから15分
JR朝倉駅前で県道38号線(中村
街道)を土佐方面へ
国立病院機構高知病院から350m
先を右折

はりまや橋、県庁前方面から
とさでん交通経路Y2～Y6のいずれかに乗車
「西城山」バス停下車 徒歩10分



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所四国支所

〒780-8077 高知県高知市朝倉西町2丁目915
TEL:088-844-1121(代) / FAX:088-844-1130
URL <https://www.ffpri.go.jp/skk/>
e-mail koho-skk@ffpri.go.jp